

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人

大網白里市社会福祉協議会

令和5年度 事業報告書

【 法人運営 】

1. 理事会
2. 評議員会
3. 監事監査
4. 評議員選任・解任委員会

【 事業活動 】

1. 広報・啓発活動の充実
 - (1) ホームページ等による情報提供
 - (2) 社協だよりの発行
 - (3) 住民への社会福祉協議会PR及び地域福祉の周知活動
2. 相談支援体制の充実
 - (1) 総合相談所の充実
 - (2) コミュニティソーシャルワーク機能の強化
 - (3) 権利擁護のネットワークづくり
3. 福祉理解の促進
 - (1) 福祉教育の推進
 - (2) 会員加入の促進
 - (3) 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動の推進
 - (4) 社会福祉大会・福祉講演会の開催
 - (5) 成年後見制度の普及・啓発
4. 市民と行政、団体との協働の推進
 - (1) 社会福祉協議会福祉協力員に対する研修会の開催
 - (2) 五支部連絡協議会の開催
5. 行政や地域福祉関係団体との連携
 - (1) 地域防災計画への協力
 - (2) 緊急時に備えた関係機関との連携
 - (3) 民生委員・児童委員との連携
 - (4) 区・自治会との連携
 - (5) 各種団体との連携
6. ボランティア活動等市民参画の促進
 - (1) ボランティアの人材確保及び活動の推進
 - (2) 介護支援ボランティア事業の推進（市委託事業）
 - (3) 災害ボランティアセンター運営への取り組み

7. 地域ぐるみ福祉の推進

- (1) 子育てサロンの推進
- (2) 高齢者の見守り活動への取り組み
- (3) ふれあいいいきいきサロンの推進
- (4) 生活支援体制整備事業の推進（市委託事業）
- (5) 第6次地域福祉活動計画の評価・見直しと第7次地域福祉活動計画への取り組み

8. 在宅福祉サービスの推進

- (1) 日常生活自立支援事業の推進（県社協委託事業）
- (2) 在宅介護機器貸出事業の推進
- (3) 住民主体による訪問型サービスの推進（市補助事業）

9. 各種資金貸付の推進

- (1) 生活福祉資金の貸付（県社協委託事業）
- (2) 被保護者等緊急援護資金の貸付（市委託事業）
- (3) 善意銀行資金の貸付

10. 施設運営

- (1) 福祉会館（地域福祉センター）の管理・運営（市指定管理）
(指定期間：令和2年度～令和6年度)
- (2) 老人福祉センター「コスモス荘」の管理・運営（市指定管理）
(指定期間：令和5年度～令和9年度)

《 法人運営 》

1. 理事会

(第1回)

期 日 令和5年6月8日(木)
場 所 福社会館 2階 研修室
出席者 理事11名 監事2名
議 題 第1号議案 令和4年度事業報告について
第2号議案 令和4年度収支決算について
監査報告
第3号議案 評議員選任・解任委員の選任について
第4号議案 定時評議員会の開催について
報告第1号 会長の職務執行状況の報告について

(第2回)

期 日 令和5年6月29日(木)
場 所 福社会館 2階 研修室
出席者 理事11名 監事1名
議 題 第1号議案 会長、副会長及び常務理事の選任について

(第3回)

期 日 令和5年8月30日(水)
場 所 福社会館 2階 研修室
出席者 理事8名 監事2名
議 題 第1号議案 評議員選任候補者の決定について
第2号議案 評議員選任・解任委員会の開催について
第3号議案 福祉サービスに対する苦情解決に関する第三者委員の選任について

(第4回)

期 日 令和5年11月28日(火)
場 所 福社会館 2階 研修室
出席者 理事11名 監事1名
議 題 第1号議案 社会福祉法人大網白里市社会福祉協議会臨時職員等就業規則の
改正について
第2号議案 第18回大網白里市社会福祉大会被表彰者の決定について
第3号議案 歳末たすけあい募金の配分について
報告第1号 会長の職務執行状況報告について
報告第2号 社会福祉法人指導監査の結果について

(第5回)

期 日 令和6年3月12日(火)

場 所 福社会館 2階 研修室

出席者 理事9名 監事1名

議 題 第1号議案 社会福祉法人大網白里市社会福祉協議会給与規程の改正について

第2号議案 役員等賠償責任保険契約の締結について

第3号議案 令和5年度収支補正予算(案)について

第4号議案 令和6年度事業計画(案)について

第5号議案 令和6年度収支予算(案)について

第6号議案 評議員会の開催について

2. 評議員会

(第1回)

期 日 令和5年6月29日(木)

場 所 中央公民館 1階 講堂

出席者 評議員18名 理事4名 監事2名

議 題 第1号議案 令和4年度事業報告について

第2号議案 令和4年度収支決算について

監査報告

第3号議案 令和5年度役員報酬の総額について

第4号議案 理事及び監事の選任について

(第2回)

期 日 令和6年3月25日(月)

場 所 保健文化センター 3階 ホール

出席者 評議員16名 理事4名 監事2名

議 題 第1号議案 令和5年度収支補正予算(案)について

第2号議案 令和6年度事業計画(案)について

第3号議案 令和6年度収支予算(案)について

3. 監事監査

期 日 令和5年5月25日(木)

場 所 福社会館 2階 研修室

出席者 監事2名 理事1名

内 容 業務執行の状況及び財産の状況について

4. 評議員選任・解任委員会

(第1回)

期 日 令和5年9月12日(火)

場 所 福社会館 2階 研修室

出席者 委員5名

議 題 第1号議案 委員長の選任について

第2号議案 評議員の選任について

《 事業活動 》

1. 広報・啓発活動の充実

(1) ホームページによる情報提供

- ホームページで情報提供を行った。 URL <http://www.oamishakyo.com/>
- 公式X（旧 Twitter）で情報提供を行った。 アカウント @oami_shakyo

(2) 社協だよりの発行

＜公共機関に設置及び新聞折込＞（発行部数 11,400部）

- 第198号・・・令和5年 5月1日発行
- 第199号・・・令和5年 7月1日発行
- 第200号・・・令和5年 9月1日発行
- 第201号・・・令和5年11月1日発行
- 第202号・・・令和6年 1月1日発行
- 第203号・・・令和6年 3月1日発行

(3) 住民への社会福祉協議会PR及び地域福祉の周知活動

「社協だより」やホームページ、区長回覧などを活用し、社会福祉協議会の事業の周知、会費や共同募金への協力に対する報告を行った。

また、ホームページで、フードドライブの周知を行い、活動に取り組んだ。

2. 相談支援体制の充実

(1) 総合相談所の充実

相談名	開設日数	件数	延相談者数	開催日時
心配ごと相談	22日	34件	28名	毎月第2・第4月曜日 午後1時～午後4時
法律相談	35日	220件	206名	毎月第2・第3・第4水曜日 午後1時～午後4時
税務相談	12日	39件	35名	毎月第2火曜日 午後1時～午後4時
心の相談	11日	31件	31名	毎月第2金曜日 午前9時～午後3時
合計	80日	324件	300名	

＜心配ごと相談員研修会＞

期 日 令和5年12月11日（月）

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 心配ごと相談員8名

内 容 （1）戸籍法改正について

（2）相談業務について（情報交換・共通理解）

<総合相談所運営委員会>

期 日 令和6年2月21日(水)

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 委員7名

議 題 (1) 令和5年度総合相談所の状況について
(2) 令和6年度総合相談所の体制について
(3) 令和6年度心配ごと相談員研修会の開催について

(2) コミュニティソーシャルワーク機能の強化

公的な福祉サービスだけでは対応できない、多様化する福祉課題が増えており、地域で困っている要支援者を支援するため、様々な制度、サービス、地域住民の援助などを組み合わせたり、新しい仕組みづくりのための支援やコーディネートを行っている。

(3) 権利擁護のネットワークづくり

権利擁護が必要な方が適切に利用できるよう、各種専門職団体や関係機関との連携を図りながら、行政や各事業所、団体等と連携し、権利擁護を必要とする方が、地域で成年後見制度等に繋がるように支援している。

3. 福祉理解の促進

(1) 福祉教育の推進

<福祉教育体験学習>

(第1回)

期 日 令和5年11月14日(火)

場 所 大網東小学校 体育館

参加者 大網東小学校4年生36名 大網支部22名 社協職員2名

内 容 福祉体験学習(車椅子体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験)

(第2回)

期 日 令和5年11月24日(金)

場 所 増穂小学校 体育館

参加者 増穂小学校4年生28名 増穂支部12名 社協職員2名

内 容 福祉体験学習(車椅子体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験)

<福祉体験用具貸出>(学校・団体へ貸出)

(第1回)

期 日 令和5年12月7日(木)

場 所 増穂北小学校 体育館

参加者 増穂北小学校5年生31名

内 容 福祉体験学習(車椅子体験・高齢者疑似体験)

(第2回)

期 日 令和6年1月23日(火)

場 所 瑞穂小学校 体育館

参加者 瑞穂小学校4年生78名

内 容 福祉体験学習(アイマスク体験・点字体験・高齢者疑似体験)

(第3回)

期 日 令和6年1月30日(火)
場 所 大網小学校 廊下
参加者 大網小学校5年生106名
内 容 福祉体験学習(高齢者疑似体験)

(2) 会員加入の促進

期 日 令和5年5月19日(金)
市役所が発送する区長宛文書に社会福祉協議会会費への協力依頼を同封した。

【一般会員】 金額 5,563,240円 (前年度比 61,610円減)

地区	会員数	金額
山辺	1,505世帯	752,500円
増穂	3,643世帯	1,821,300円
大網	1,750世帯	874,940円
瑞穂	2,244世帯	1,122,200円
白里	1,985世帯	992,300円
全体	11,127世帯	5,563,240円

【賛助会員】 金額 120,000円 (前年度比 2,000円増)
(市管理職員・民生委員児童委員協議会他)

【特別会員】 金額 45,000円 (前年度比 20,000円減)
(市内社会福祉法人8施設)

(3) 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動の推進

<赤い羽根募金への協力> 金額 5,935,800円
<歳末たすけあい募金への協力> 金額 1,070,469円
<歳末見舞金配付事業> 配付金額 177,000円(34世帯)

(4) 社会福祉大会・福祉講演会の開催

<第18回大網白里市社会福祉大会>

期 日 令和6年2月6日(火)
場 所 保健文化センター 3階 ホール
内 容 大会式典 表彰:19名 27区
感謝:16名 1区 1団体
記念講演 成年後見制度について
講師 法テラス千葉法律事務所 弁護士 金澤 万里子 氏

(5) 成年後見制度の普及・啓発

認知症や知的障害、精神障害などのために判断能力が十分でない方の権利や財産を守ることができる成年後見制度について広く周知を図っている。

令和5年度は、社会福祉大会の開催に併せて、成年後見制度についての講演を行った。

4. 市民と行政、団体との協働の推進

(1) 社会福祉協議会福祉協力員に対する研修会の開催

各支部において、支部の福祉協力員に対して、社会福祉協議会の活動の理解を図ったり、福祉サービス、ボランティア活動についての様々な研修を行っている。

(2) 五支部連絡協議会の開催

<五支部連絡協議会>

(第1回)

期 日 令和5年8月8日(火)
場 所 保健文化センター 3階 ホール
出席者 委員19名
内 容 (1) 高齢者の見守り活動について
(2) 災害ボランティアセンターについて
(3) 支部活動費について
(4) 第6次大網白里市地域福祉活動計画について
(5) 情報提供・意見交換

(第2回)

期 日 令和5年12月14日(木)
場 所 保健文化センター 3階 ホール
出席者 委員16名
内 容 (1) 高齢者の見守り活動について
(2) 災害ボランティアセンターについて
(3) 支部活動費について
(4) 生活支援「ちょこっとサービス」について
(5) 情報提供・意見交換

(第3回)

期 日 令和6年2月29日(木)
場 所 保健文化センター 3階 ホール
出席者 委員19名
内 容 (1) 高齢者の見守り活動について
(2) 災害ボランティアセンターについて
(3) 支部活動費について
(4) 高齢者お役立ち情報誌「こすもす手帳」の配布のご協力について
(5) 情報提供・意見交換

<各支部定期総会>

支部	開催日	開催場所
山辺	令和5年5月14日(日)	中央公民館 講堂
増穂	令和5年4月15日(土)	中部コミュニティセンター2階 視聴覚室
大網	令和5年5月13日(土)	保健文化センター 3階 ホール
瑞穂	令和5年5月14日(日)	中央公民館 講堂
白里	令和5年5月14日(日)	農村環境改善センター 農事研修室

5. 行政や地域福祉関係団体との連携

(1) 地域防災計画への協力

市の地域防災計画の策定に協力するとともに、その円滑な実施に向けて大きな役割を担っている。

(2) 緊急時に備えた関係機関との連携

災害時には災害ボランティアセンターを設置し、迅速な活動につなげている。情報収集やニーズに応じたボランティアの派遣がスムーズに行えるよう取り組んでいる。

<大網白里市防災会議>

期 日 令和6年3月21日(木)

場 所 保健文化センター 3階 ホール

参加者 理事1名

(3) 民生委員・児童委員との連携

民生委員・児童委員へのさまざまな情報提供、地域福祉に関する学習機会の提供、職務を行ううえで必要な知識及び社会福祉の動向等について、必要な支援ができるよう、関係機関と連絡をとりながら、民生委員・児童委員との連携を図っている。

(4) 区・自治会との連携

区・自治会への回覧を通じて、社会福祉協議会の周知や会員増強を目指した。

また、災害時には、速やかに多種多様な活動が行えるように、区・自治会との連携を推進した。

(5) 各種団体との連携

地域における活動が広がるよう、社会福祉法人・NPO法人・団体・企業等との連携を推進した。

6. ボランティア活動等市民参画の促進

(1) ボランティアの人材確保及び活動の推進

<ボランティア活動状況>

○グループ登録者 延参加数 2, 528名(11グループ)

○個人ボランティア 延参加数 123名

○グループ活動回数 255回

<大網白里市ボランティア連絡協議会の支援>

○運営委員会10回

○総会1回

○夏休みボランティア活動体験会(8月)

内 容:「ボランティア活動紹介及び体験/ボッチャ体験」 参加者39名

○ボランティア交流会(11月)

内 容:「成年後見制度、遺言書の書き方等について」 参加者15名

○ボランティアのつどい(3月)

内 容:「日赤の指導員を招いて、災害時の備えについて」 参加者39名 講師2名

○増穂ふくしまつり(3月)「活動内容の展示及び活動紹介」十日会6名 ボラ連8名

<産業文化祭において福祉バザーの実施>

期 日 令和5年11月18日(土)
場 所 運動広場
参加者 社協職員4名
バザー収益 21,120円
赤い羽根共同募金 1,669円

<子ども職業体験『ワークエキスポ2023』でボッチャ体験>

期 日 令和5年10月28日(土)
場 所 大網白里アリーナ メインアリーナ
内 容 ボッチャ体験参加者(延べ数) 407名
参加者 社協職員3名 大網支部7名
赤い羽根共同募金(イベント募金) 15,569円

<増穂ふくしまつりににおいて福祉バザーの実施>

期 日 令和6年3月10日(日)
場 所 中部コミュニティセンター
内 容 車いす体験 10名
高齢者擬似体験 12名
参加者 社協職員2名
バザー収益 4,500円
赤い羽根共同募金(能登半島地震災害義援金) 15,534円

<寄 附> 社会福祉事業(法人) 金額 850,341円(33件)

老人福祉センター 金額 112,350円

<物品寄附> 使用済み切手、プルトップ、雑巾200枚、食器

<プルトップ収集> 収集量 100kg 金額 4,000円

<鉄収集> 収集量 3kg 金額 147円

<使用済み切手収集> 収集量 5.7kg 金額 2,280円

(2) 介護支援ボランティア事業の推進(市委託事業)

<介護支援ボランティア登録研修>

※大網白里市広報紙、社協だより、社会福祉協議会のホームページで周知し、希望者には、個別で研修及びボランティア登録を行った。

○新規登録者 1名

<介護支援ボランティア交流会>

期 日 令和6年2月9日(金)
場 所 福祉会館 2階 研修室
参加者 6名
内 容 (1) 認知症の方への対応について
(2) 交流・情報交換

<介護支援ボランティアアンケート調査の実施>

調査期間 令和6年1月5日 ~ 令和6年1月19日
回収結果 介護支援ボランティア 配付数71件 回収数20件(回収率28%)

(3) 災害ボランティアセンター運営への取り組み

＜令和5年9月8日の大雨被害による災害ボランティアセンターの開設＞

期 間 令和5年9月12日（火）～29日（金）

場 所 福祉会館

活動実績 ニーズ受付 19件
支援完了 16件（3件はボランティア派遣不可）
延ボランティア派遣数 52人
延ボランティア活動数 33人

＜大網白里市総合防災訓練＞

期 日 令和5年11月26日（日）

場 所 大網小学校

参加者 社協役員9名

支部社協25名

内 容 災害ボランティアセンターマニュアル説明

災害時における災害ボランティアセンターの設置及び運営は、社会福祉協議会が果たす大きな役割となります。災害時に本会職員とボランティアが協力して災害ボランティアセンターを運営できる体制を整備するよう努めた。

また、災害ボランティアセンター運営マニュアルを市防災計画の見直しに併せて随時見直している。

7. 地域ぐるみ福祉の推進

(1) 子育てサロンの推進

サロン名	会 場	開催回数	親子参加者延数	ボランティア延数
ぴよぴよひろば	中央公民館	11	144名	73名
くすくすひろば	農村環境改善センター (いずみの里)	11	90名	68名
のびのびひろば	農村ふれあいセンター (やまべの郷)	11	80名	54名

＜子育てサロンボランティア全体会＞

期 日 令和5年11月27日（月）

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 子育てサロンボランティア9名

内 容 (1) 子育てサロンの実施状況について
(2) 令和6年度子育てサロンについて

(2) 高齢者の見守り活動への取り組み（各支部でおよそ月1回実施）

日常的な見守りや安否確認等が行われるよう見守り活動の継続を支援し、全ての地区において、支部社協による見守り活動が拡充されるように、マニュアル整備のノウハウの提供等を推進した。

また、ひとり暮らしの高齢者だけでなく、高齢者世帯や、日中ひとりになる高齢者に対する支援についても、見守り活動や緊急通報装置等の案内や情報提供に努めた。

(3) ふれあいいいききサロンの推進

高齢者が、地域の中でふれあい、楽しい仲間づくりをすることで、いきいきとした活力や生きがいを得られるよう、「ふれあいいいききサロン」活動を推進し、ひとり暮らしや家に閉じこもりがちな高齢者に対し、地域とのつながり、不安感の軽減、生きがいの提供を図っている。

<ふれあいいいききサロン設置数>

地 区	山 辺	増 穂	大 網	瑞 穂	白 里	合 計
設置数	10	7	9	5	10	41

(4) 生活支援体制整備事業の推進（市委託事業）

<大網白里市ささえあいのまちづくり会議>（第1層協議体）

（第1回）

期 日 令和5年8月3日（木）

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 委員11名 高齢者支援課職員3名
地域包括支援センター職員1名 社協職員2名

議 題 (1) 令和4年度第3回会議以降の経過
(2) 新たな助けあい制度
(3) 移動販売
(4) こすもす手帳改訂版の作成
(5) 困りごと解決の流れ

（第2回）

期 日 令和5年12月12日（火）

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 委員12名 高齢者支援課職員2名
地域包括支援センター職員1名 社協職員2名

議 題 (1) 令和5年度第1回会議以降の経過
(2) こすもす手帳改訂版の作成
(3) 軽微な困りごとに係る取り組み
(4) 意見交換

（第3回）

期 日 令和6年3月22日（金）

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 委員11名 高齢者支援課職員4名
地域包括支援センター職員0名 社協職員4名

議 題 (1) 令和5年度第2回会議以降の経過
(2) 担い手養成の取り組み
(3) 広域的課題への取り組み
(4) 社会資源の創出・活用普及の取り組み
(5) 困りごと個別支援の取り組み
(6) 令和6年度の事業計画（案）

(7) 情報・意見交換

<スマホ教室>

期 日	機種名	場 所	参加人数	内 容
5月17日(水) 午前	特になし	中央公民館 2階 講義室	15	初心者向け
5月17日(水) 午後	特になし	農村環境改善センター農事研修室	12	初心者向け
5月18日(木) 午前	特になし	中央公民館 2階 講義室	20	SNS 利用希望者向け
5月18日(木) 午後	特になし	農村環境改善センター農事研修室	19	SNS 利用希望者向け
7月20日(木) 午前	アンドロイド	中央公民館 2階 講義室	15	初心者向け
7月20日(木) 午後	アンドロイド	中央公民館 2階 講義室	21	SNS 利用希望者向け
7月21日(金) 午前	아이폰	中央公民館 2階 講義室	5	初心者向け
7月21日(金) 午後	아이폰	中央公民館 2階 講義室	4	SNS 利用希望者向け
7月27日(木) 午前	アンドロイド	中央公民館 2階 講義室	14	初心者向け
7月27日(木) 午後	アンドロイド	中央公民館 2階 講義室	16	SNS 利用希望者向け
7月28日(金) 午前	アンドロイド	中央公民館 2階 講義室	15	キャッシュレス決済利用
7月28日(金) 午後	アンドロイド	中央公民館 2階 講義室	8	キャッシュレス決済利用
9月28日(木) 午前	アンドロイド	中央公民館 2階 講義室	7	初心者向け
9月28日(木) 午後	アンドロイド	中央公民館 2階 講義室	12	SNS 利用希望者向け

<生活サポーター養成研修>

期 日 令和5年11月29日(水)・11月30日(木)

場 所 中央公民館 2階 講義室

参加者 13名

内 容 高齢者支援の活動に必要な知識や技術を身につけ、支援活動に繋げる。

講 師 介護福祉士・NPO 法人お助け隊・ひまわり会・楽学ハウス「そよかぜ」
地域包括支援センター・健康増進課職員

<生活支援体制整備事業運営会議>

(第1回)

期 日 令和5年4月25日(火)

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 高齢者支援課職員5名 社協職員2名 第1層SC1名 第2層SC2名

議 題 (1) 生活支援体制整備事業計画の今年度の実施計画

(2) ちょこっとお手伝いサービス

(3) 移動販売の現状と今後の対策

(4) ささえあい会議の開催方法及び連絡方法

(5) 委員の交代

(6) スマホ教室

(第2回)

期 日 令和5年5月30日(火)
場 所 福祉会館 2階 研修室
出席者 高齢者支援課職員3名 社協職員2名 第1層SC1名 第2層SC1名
議 題 (1) ちょこっとお手伝いサービス
(2) 移動販売の現状と今後の対策
(3) スマホ教室
(4) こすもす手帳更新
(5) 第2層協議体ささえあい会議
(6) 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議
(7) その他 区長会へ移動販売について説明

(第3回)

期 日 令和5年6月27日(火)
場 所 福祉会館 2階 研修室
出席者 高齢者支援課職員4名 社協職員2名 第1層SC1名 第2層SC2名
議 題 (1) わんこ in サービス(仮称)
(2) 移動販売
(3) スマホ教室開催
(4) こすもす手帳更新
(5) 第1層協議体ささえあいのまちづくり会議
(6) 令和5年度生活支援体制整備事業7つの業務進捗状況確認

(第4回)

期 日 令和5年7月25日(火)
場 所 福祉会館 2階 研修室
出席者 高齢者支援課職員4名 社協職員2名 第1層SC1名 第2層SC2名
議 題 (1) 住民に周知するための業務(こすもす手帳配布)
(2) 全市的な生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務
(3) 第1層協議体の運営支援
(4) 社会資源・支援の担い手となる人材養成に関する業務
(5) 第2層協議体の運営支援
(6) 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約された課題解決に向けた支援
(7) 移動販売(イオン・カスミ)、ちょこっとサービス

(第5回)

期 日 令和5年8月28日(月)
場 所 福祉会館 2階 研修室
出席者 高齢者支援課職員5名 社協職員2名 第1層SC1名 第2層SC2名
議 題 (1) 住民に周知するための業務(こすもす手帳配布)
(2) 全市的な生活支援・介護予防サービスコーディネート等に関する業務
(3) 第1層協議体の運営支援
(4) 社会資源・支援の担い手となる人材養成に関する業務
(5) 第2層協議体の運営支援
(6) 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約させた課題解決に向けた支援
(7) 中コミで開催の認知症カフェ

(第6回)

期 日 令和5年9月26日(火)

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 高齢者支援課職員5名 社協職員1名 第1層SC1名 第2層SC2名

議 題

- (1) 住民に周知するための業務(こすもす手帳配布)
- (2) 全市的な生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務
- (3) 第1層協議体の運営支援
- (4) 社会資源・支援の担い手となる人材養成に関する業務
- (5) 第2層協議体の運営支援
- (6) 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約させた課題解決に向けた支援
- (7) 来年度予算

(第7回)

期 日 令和5年10月31日(火)

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 高齢者支援課職員4名 社協職員2名 第1層SC1名 第2層SC2名

議 題

- (1) 住民に周知するための業務(こすもす手帳配布)
- (2) 全市的な生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務
- (3) 第1層協議体の運営支援
- (4) 社会資源・支援の担い手となる人材養成に関する業務
- (5) 第2層協議体の運営支援
- (6) 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約させた課題解決に向けた支援
- (7) ちょこっとサービス運用

(第8回)

期 日 令和5年11月28日(火)

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 高齢者支援課5名 社会福祉協議会2名 第1層SC1名 第2層SC2名

議 題

- (1) 住民に周知するための業務(こすもす手帳手帳配布)
- (2) 全市的な生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務
- (3) 第1層協議体の運営支援
- (4) 社会資源・支援の担い手となる人材養成に関する業務
- (5) 第2層協議体の運営支援
- (6) 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約させた課題解決に向けた支援
- (7) その他

(第9回)

期 日 令和5年12月26日(火)

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 高齢者支援課職員3名 社協職員2名 第1層SC1名 第2層SC2名

議 題

- (1) 住民に周知するための業務(こすもす手帳配布)
- (2) 全市的な生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務
- (3) 第1層協議体の運営支援
- (4) 社会資源・支援の担い手となる人材養成に関する業務
- (5) 第2層協議体の運営支援
- (6) 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約させた課題解決に向けた支援
- (7) ちょこっとサービスの周知

(第10回)

期 日 令和6年1月30日(火)

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 高齢者支援課職員4名 社協職員2名 第1層SC1名 第2層SC2名

- 議 題
- (1) 住民に周知するための業務(こすもす手帳配布)
 - (2) 全市的な生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務
 - (3) 第1層協議体の運営支援
 - (4) 社会資源・支援の担い手となる人材養成に関する業務
 - (5) 第2層協議体の運営支援
 - (6) 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約させた課題解決に向けた支援
 - (7) その他

(第11回)

期 日 令和6年2月29日(木)

場 所 福祉会館 2階 会長室

出席者 高齢者支援課職員3名 社協職員2名 第1層SC1名 第2層SC2名

- 議 題
- (1) 住民に周知するための業務(こすもす手帳配布)
 - (2) 全市的な生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務
 - (3) 第1層協議体の運営支援
 - (4) 社会資源・支援の担い手となる人材養成に関する業務
 - (5) 第2層協議体の運営支援
 - (6) 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約させた課題解決に向けた支援
 - (7) その他

(第12回)

期 日 令和6年3月26日(火)

場 所 福祉会館 2階 研修室

出席者 高齢者支援課職員4名 社協職員2名 第1層SC1名 第2層SC2名

- 議 題
- (1) 住民に周知するための業務(こすもす手帳配布)
 - (2) 全市的な生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務
 - (3) 第1層協議体の運営支援
 - (4) 社会資源・支援の担い手となる人材養成に関する業務
 - (5) 第2層協議体の運営支援
 - (6) 地域ケア会議及び地域包括支援センターに集約させた課題解決に向けた支援
 - (7) その他

<ささえあいのまちづくり会議>

(第1回)

期 日 令和5年5月9日、16日、17日、24日

場 所 5地区各会場

出席者 大網地区12名 瑞穂地区12名 増穂地区14名 山辺地区10名
白里地区 8名

- 内 容
- (1) 生活支援体制整備事業計画の今年度の実施計画
 - (2) 移動販売の現状と今後の対策
 - (3) ささえあい会議の開催方法及び連絡方法

(第2回)

- 期 日 令和6年3月8日、13日、14日、19日
場 所 5地区各会場
出席者 大網地区12名 瑞穂地区11名 増穂地区13名 山辺地区8名
白里地区12名
内 容 (1) 高齢者お役立ち情報誌「コスモス手帳」改訂版について
(2) 移動販売の現状と今後の対策
(3) ちょこっとサービス
(4) 委員交替
(5) 令和6年度生活支援体制整備事業の実施計画

<こすもす手帳改訂版の発行>

※令和6年3月発行

- 発行数：7,000部 掲載事業者数：195件
配付対象：65歳以上のひとり暮らし（民生委員による配付）
75歳以上のみの世帯（支部社協福祉協力員による配付）

<ちょこっとサービス>

※令和5年11月開始

- 協力者登録数：31名
サービス実施件数：20件（ゴミ出し16件、電球交換3件、風呂掃除1件）

(5) 第6次地域福祉活動計画の評価・見直しと第7次地域福祉活動計画への取り組み
<地域福祉活動計画推進委員会>

- 期 日 令和5年12月14日（木）
場 所 保健文化センター 3階ホール
出席者 委員14名
議 題 (1) こすもすプランの検討・実施・点検・評価について

8. 在宅福祉サービスの推進

(1) 日常生活自立支援事業の推進（県社協委託事業）

- 利用者9名（4月）→（解約1名、新規2名）→利用者10名（3月）
○生活支援員登録者11名（4月）→（新規3名）→14名（3月）
○現任生活支援員7名（4月）→7名（3月）

(2) 在宅介護用具等貸出事業の推進

介護保険の対象ではない方で日常生活において介護機器をご利用になる方、一時退院など、ご自宅での介護を必要とする方、旅行や怪我の治療などで一時的にご利用になる方などに、各種介護機器を無料で貸出した。

- ①車椅子126回 ②杖1回 ③四点杖2回 ④シャワーベンチ4回

(3) 住民主体による訪問型サービスの推進（市補助事業） 「訪問型サービスB」

※令和5年度の利用なし

9. 各種資金貸付の推進

(1) 生活福祉資金の貸付（県社協委託事業）

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯に対し、民生委員・児童委員や自立相談支援機関等の関係機関と連携しながら資金の貸付と必要な援助を行うことにより、経済的自立や生活意欲の助長促進、生活の安定を図っている。

○緊急小口資金	7件
○総合支援資金	0件
○教育支援資金	2件

(2) 被保護者等緊急援護資金の貸付（市委託事業）

生活保護に規定する要保護者及び要保護者で保護の申請を行った方に、緊急に必要な少額の資金を迅速に貸付し、その世帯の生活の安定と自立更生を図った。

○被保護者等緊急援護資金	16件（貸付合計額 300,000円）
--------------	---------------------

(3) 善意銀行資金の貸付

大網白里市の住民で必要な資金を他の機関から借り入れることが困難な低所得世帯に、緊急に必要な少額の資金を一時的に貸付し、生活の安定と自立更生の促進を図っている。また、今後の運営方法について、検討を行った。

※令和5年度の相談なし

10. 施設運営

(1) 福祉会館（地域福祉センター）の管理・運営（市指定管理）

（指定期間：令和2年度～令和6年度）

指定管理者制度に基づき福祉会館（地域福祉センター）の管理・運営を行なうことにより、地域住民の方が施設を利用する際の利便性を図る。

○開館日数	243日
-------	------

○利用回数

社会福祉協議会山辺支部	7回
社会福祉協議会増穂支部	15回
社会福祉協議会大網支部	62回
社会福祉協議会瑞穂支部	20回
社会福祉協議会白里支部	12回
ボランティア連絡協議会	10回
十日会	42回
昔話を語り継ぐ会	6回
老人クラブ連合会	2回

<土日利用>

社会福祉協議会大網支部	18回
社会福祉協議会瑞穂支部	9回

<夜間利用>

市委託学習支援事業 18回

(2) 老人福祉センター「コスモス荘」の管理・運営（市指定管理）

（指定期間：令和5年度～令和9年度）

指定管理者制度に基づき老人福祉センターの管理・運営を行なうことにより、高齢者の生きがいをづくり、健康増進及び憩いの場として利用者の利便性の向上に努める。

○開館日数 292日

○利用件数 1,057件

○延利用者 9,461名

<夜間利用>

開館日数 1日

利用件数 1件(大網白里市選挙管理委員会)

延利用者 7名

令和5年度事業報告には、社会福祉法第45条の27第2項に規定する附属明細書については、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しない。

令和6年6月20日

社会福祉法人

大網白里市社会福祉協議会

会長 永野和子